

令和2年度以降を徴収期間とする森林環境税による 森林等環境整備事業の評価指標について

令和2年9月

大阪府 環境農林水産部 みどり推進室

目次

令和2年度以降を徴収期間とする森林環境税による森林等環境整備事業の評価指標について

■森林等環境整備事業の評価指標

(案)

資料4

	事業名	事業実績【毎年評価】4年間の合計		事業効果【R4年・R6年に評価】	
		計画	検証方法	期待する効果	検証方法
豪雨災害等の新たな流木対策に基づく	危険渓流の流木対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ◆土石流・流木対策の実施 56危険地区 1160ha (土石流対策) ・治山ダム 116基 ・森林整備 160ha (流木対策) ・渓流延長 10,600m ◆減災対策 ・森林危険情報マップの作成 56箇所 ・防災教室 56回 	<ul style="list-style-type: none"> ◆事業の完成検査 ◆成果品、実施回数の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ◆事業実施地区の安全の向上(土石流対策) ・土石流の発生抑制(流木対策) ・流木の発生抑制 ・林床被覆率の増加 ・土壌の浸透能の向上 ・表面侵食の抑制 ◆防災意識の向上 ・減災対策を行った地域住民の8割 	<ul style="list-style-type: none"> ◆事業実施地区の効果検証(土石流対策) ・事業実施の確認(流木対策) ・対照地(対策未実施区)との流木発生比較調査 ・対照地(強度伐採未実施区)との植生等比較調査 ・林床被覆率(植生・落葉等が覆う割合)を測定 ・人工降雨装置を用いた土壌の浸透能(表面流発生の有無)を測定 ・土砂受け箱を用いた表面侵食量(移動した土砂の重量)を測定 ◆減災対策を行った地域住民へのアンケートの実施
都市緑化を活用した猛暑対策	都市緑化を活用した猛暑対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ◆猛暑対策の実施 ・実施箇所 150~200箇所 	<ul style="list-style-type: none"> ◆事業の完成検査 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所数 ・整備内容(緑化) ・緑化の内容 ・緑視率の増加割合(暑熱環境改善設備) ・設備の内容と規模 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◆暑熱環境改善効果の発現 ・WBGTの低下 ◆利用者の猛暑対策事業に対する感想 ・対策実施場所が涼しいと感じた利用者の割合 	<ul style="list-style-type: none"> ◆WBGTの測定 ・対策実施地点と未実施地点でWBGTを測定して暑熱環境の改善効果を確認 ◆アンケートの実施 ・対策実施場所の利用者へのアンケートを実施

: 修正追加した内容